



Nishio Nursing College

西尾市立看護専門学校

〒445-0074 西尾市戸ヶ崎町広美109番地1

TEL 0563-54-8800 / FAX 0563-54-8819

ACCESS

名鉄電車をご利用の場合

桜町前駅下車…徒歩10分	急行・準急・普通電車停車
西尾口駅下車…徒歩5分	普通電車停車
西尾駅下車…徒歩20分	特急・急行・準急・普通電車停車

名鉄バス・六万石くるりんバスをご利用の場合

「西尾市民病院(市民病院)」下車…徒歩5分

<https://nishio-kango.jp/>



Nishio Nursing College

あなたらしさと、
ともに未来へ



西尾市立看護専門学校 学校案内



あなたらしさと、 ともに未来へ

一人ひとりの個性を大切に、
人間性、知識、技術を育成します。

当校は看護の専門職を育成する専門学校として
平成8年(1996年)に創立されました。
「生命に対する畏敬の念をもち、豊かな人間性を
養い、地域住民の暮らしを支えることのできる看護
師を育成する。」という教育理念のもと、人にやさし
い医療が提供できるような人間性、看護に必要な
知識と技術、日々発展していく医療や社会の中で
変化していく環境に対応できる能力を身につけられ
るように、きめ細かいカリキュラムと学習環境を整え、
学生一人ひとりの個性を尊重した支援をしています。



実践的なカリキュラムと環境

実践と臨床判断の基礎を学ぶ

シミュレーション *Simulation*

実践をイメージし、
繰り返すことで深く学ぶ

校内実習では臨床に近い状況を設定したシミュレーションを実施しています。繰り返しシミュレーションし、振り返ること
で臨地実習での実践がイメージでき、知識と技術をより深く
学ぶことができます。これらの学びは、科学的根拠に基づ
いた看護の実践と臨床判断のために必要な基礎的能力
を身につけることに繋がります。



連携・協働の重要性を学ぶ

ポスターセッション *Postersession*

チーム連携に大切な
コミュニケーション能力を身につける

様々な授業で実施しているポスターセッションでは、自己の
考えをまとめ表現する力、説明する力を身につけることがで
きます。また、学生同士の意見交換が学びを多角的にし、
コミュニケーション能力も身につきます。これらの学びは、保
健・医療・福祉チームで連携・協働していくための力となり
ます。



現場を学ぶ

トリアージ *Triage*

現場を肌で感じ、
災害時の看護を考える

毎年、いろいろな大規模災害を想定した病院でのトリアー
ジ訓練に参加しています。学生は、メイクを施しさまざまな
傷病者を演じます。DMATや医師、看護師のトリアージ
や手当の実際を肌で感じて、災害時の看護を考える機会
となっています。



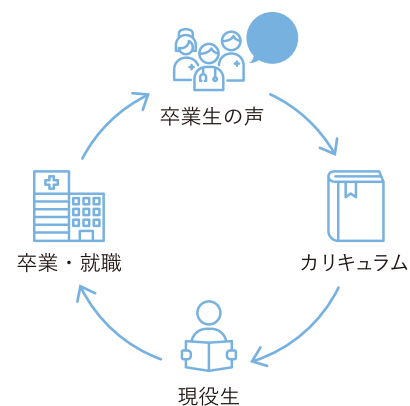


卒業生の声も取り入れた、 看護実践者としての 力を育むカリキュラム。

わたしたちは、教育目的に「人々の生命（いのち）と生活を守るため、進展する医療や地域社会のニーズに対応できる温かい心をもった看護実践者の育成を目的とする。」と掲げています。

看護実践者として必要な学びについて考え、卒業生へヒアリングを行い、現場に則した内容になるようカリキュラムのアップデートを続けています。

医療が発展していく中でも変わらないもの、科学的根拠の基となる看護形態機能学、そして日々発展していく医療や社会のニーズをグループディスカッションしながら考え、アウトプットし、学びを深められるように支援しています。



授業ピックアップ



1年

看護形態機能学

看護教員が、模型を使い、学生が臓器をイメージできるように説明します。からだのしくみを日常生活に結びつけながら講義をします。



2年

一次救命処置

西尾市民病院ACLSチームの協力のもと、心肺蘇生法やAEDの使用方を学習します。先輩看護師の真剣な眼差しから、命を救う気迫も学びます。



3年

国家試験対策

3年間を通して、国家試験対策に取り組んでいます。特別講義や個別学習など、手厚く学習のサポートを行っています。



3年

グループディスカッション

患者様にとってより良い看護を行うために、学生間で活発に意見交換を行います。

卒業生紹介



平松さん

やりがいは患者さんからの「ありがとう」。

看護学校を卒業して、循環器・呼吸器内科病棟に勤務しています。日勤の業務は入院患者さんの情報収集から始まり、状態観察のために検温を行います。そして観察の内容に応じて、それぞれの患者さんに合わせた治療やケアをします。日々大変ですが、患者さんからの「ありがとう」という言葉に救われ、やりがいを感じています。

看護学校では、グループ内での『報連相』を常に意識し一人で判断せず行動することの大切さを学び、現在の仕事に活かされています。



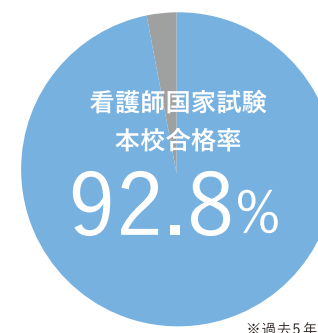
相沢さん

学生時代の基礎が、
今を支えていると
実感しています。

わたしは救急看護認定看護師・特定行為研修終了看護師として、クリティカルな病態の患者さんの看護に従事しています。短時間で変わっていく病態を捉えるのに研修で得た知識や技術が役に立っています。就職後に得た学習の機会にも看護学生の時に学んだ基礎が重要であることを再認識することができました。看護学校での充実した学びが専門領域の学びに活かされたのだと感じています。



看護師国家試験の合格状況



※過去5年平均

	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
卒業者数	26(1)	34(2)	38(2)	33(2)	34(1)
受験者数	26(1)	34(2)	38(2)	33(2)	34(1)
合格者数	24(1)	30(2)	34(2)	32(2)	33(1)
本校合格率	92.3%	88.2%	89.5%	97.0%	97.1%
全国合格率（新卒者）	94.7%	94.7%	95.4%	96.5%	95.5%

※（ ）内は男子数

Campus Life

Three Fulfilling Years



④ 宣誓式

入学後、半年が経過した時期に「看護を志す者としての自覚を高める」目的で行います。学生は、「誓いの言葉」を述べ、キャンドルサービスを行い、ナイチンゲールの看護の精神を受け継ぎます。



⑥ 病院防災訓練

病院で行われる防災訓練に傷病者役で参加。緊迫した状況での病院スタッフの迅速なトリアージや確かな技術、心のこもった声掛け、多職種との連携など臨場感の中で多くの学びを得ることができます。



⑤ 授業風景



⑦ 看護の基礎実習Ⅲ



⑧ 領域実習



⑪ 卒業式

1年

4月

1

入学式

8月

2

学生交流会

9月

3

校内実習

10月

4

宣誓式

2年

11月

6

病院防災訓練

1月

7

看護の基礎実習Ⅲ

2月

8

領域実習

3年

4月

9

病院実習

1月

10

国家試験学習

3月

11

卒業式



① 入学式



② 学生交流会



③ 看護の基礎実習Ⅰに向けた校内実習



⑨ 病院実習

今まで学習してきた知識と技術を統合させ、指導者とともに患者様に看護を実践。時には医師より患者様の病気の説明を受けることもある臨地実習は実践力や問題解決能力が身につきます。



⑩ 国家試験学習

国家試験対策は3年間を通して実施。特別講義や個別学習などの手厚いサポートで夢に向かって努力する学生を応援しています。

